

申 入 書

(「世界ナゼそこに?日本人」について)

2016 (平成28) 年5月26日

東京都港区虎ノ門4-3-12

株式会社 テレビ東京

代表取締役 高橋 雄一 殿

東京都港区虎ノ門4-3-12

株式会社 テレビ東京

「世界ナゼそこに?日本人」番組責任者 殿

東京都千代田区紀尾井町1-1

千代田放送会館7階

放送倫理・番組向上機構

理事長 濱田 純一 殿

全国靈感商法対策弁護士連絡会

代表世話人 弁護士 平 岩 敬一 (横浜)

代表世話人 同 郷 路 征 記 (札幌)

代表世話人 同 中 村 周 而 (新潟)

代表世話人 同 河 田 英 正 (岡山)

東京都港区西新橋3-15-12

西新橋 JK ビル6階

田村町総合法律事務所

Tel:03-3431-4488 Fax:03-3431-4481

担当 弁護士 渡 辺 博

前略 突然のお手紙を出す失礼をお赦し下さい。

当連絡会は、世界平和統一家庭連合 (旧称世界基督教統一神霊協会、以下

「統一教会」といいます。)による霊感商法被害の救済と根絶のために、1987年5月、全国の弁護士約300名により結成された弁護士の連絡会です。

テレビ東京が放映している「世界ナゼそこに?日本人」の番組において、多数回にわたり、統一教会の日本人女性信者を登場させ、当該日本人女性が外国人男性と海外で家庭を持つに至った経緯、あるいは当該日本人女性が海外に渡りそこで生活を送っている経緯について、虚偽の事実を織り交ぜた物語を創作して放映していることについて、以下、テレビ東京及び番組責任者に対し、申し入れをいたします。なお、放送倫理・番組向上機構においても、この申し入れ書についてご検討いただきたいと思います。

1 統一教会について

統一教会が、一般市民に対し、正体を隠して、先祖因縁を用いた脅迫を行う、いわゆる霊感商法による被害は、当連絡会が集計した相談だけでも、1987(昭和62)年から2015(平成27)年12月までの28年間に合計約3万3789件、被害合計は約1177億円にのぼっており、現在もなお同様の被害相談が継続して寄せられています(資料1)。統一教会の法的責任を認めた裁判例も多数にのぼります(資料2)。

統一教会は、宗教団体であることも隠して勧誘し、信者に仕立て上げた独身者に対し、恋愛の絶対的禁止を命じ、教祖である文鮮明が指名した異性と結婚し、家庭を持つことで、初めて原罪をぬぐうことができると教えていました。文鮮明は、日本人の独身信者に対し、重い原罪を負っている日本人の結婚相手は、動物でももったいないくらいだと説き、指名された異性について日本人信者が異議を唱えることも許しませんでした。

こうして外国人男性を結婚相手として指名され、海外で家庭を持っている日本人女性信者は1万人近くにもものぼります。恋愛感情もなく、外国語習得の機会も与えられないまま、外国人男性と家庭を持った日本人女性信者の中には、実母を夫に殺害された方、夫を殺害して刑務所に服役中の方、夫や夫の家族に虐待を受けて自殺に追い込まれた方など、悲惨な生活を送っている方が多数存在します。

統一教会は、また、日本で家庭を持っている日本人女性信者に対し、多数回にわたり、夫と子供を日本に置いたまま、ひどい場合には、出産したばかりの乳児を日本に置いたまま、単身で海外に渡って宣教活動を行うように命じてきました。これにより、多くの家庭が困難を抱えることになりました。

こうして統一教会の指示により、海外で外国人男性と結婚して家庭を持った統一教会信者、海外宣教を行っている統一教会信者の両親等の中には、これら統一教会信者の安否を気遣って苦悩の日々を送っている方も多数おられます。

2 「世界ナゼそこに？日本人」について

(1) 前述のとおり、「世界ナゼそこに？日本人」では、これまで、外国人男性と結婚して海外に居住する日本人女性信者、海外宣教を命じられて海外に居住する日本人女性信者を多数登場させてきました。

この番組では、外国人男性と結婚した日本人女性信者について、

- ①統一教会信者であることを意図的に秘匿し
- ②恋愛を絶対的に禁止され、教祖文鮮明の指名により見ず知らずの外国人男性と結婚し、家庭を持ったことを秘匿し
- ③統一教会によるの指示を受けて、海外で布教活動を行っていることを秘匿しています。

この結果、この番組では、日本人女性信者が、外国人男性とどのようにして知り合い、結婚し、海外で家庭を持つに至ったのかについて、説明をすることが不可能となり、数々の虚偽の事実を織り交ぜた物語を創作しています。

(2) 今年の3月7日に放送された番組（「重病を抱えながらも内戦が続くウクライナに住む日本人女性に密着！」）では、日本人女性が、友人の誘いでアメリカの大学に留学し、そこでウクライナ人の夫アンドレイさんと知り合い、恋愛し、結婚し、ウクライナで家庭を持ち、現在は、別のウクライナ人家庭の住宅に、好意で一緒に住まわせてもらっていると紹介されています。

しかし、

- a 恋愛を絶対に禁止されていたこの日本人女性信者が、ウクライナ人男性と恋愛に陥った事実は存在せず
- b 夫であり、統一教会信者であるウクライナ人男性がアメリカに行った事実も、アメリカで日本人女性信者と知り合った事実も存在せず
- c 同じ住宅で暮らしているウクライナ人夫婦も、統一教会信者であって、好意で一緒に住まわせてもらっているというより、同じ信者同士が共同生活を送っているのが事実です。

この3月7日放送の番組では、日本人女性が統一教会信者であること、恋愛を絶対的に禁止されていたこと、教祖文鮮明の指名により見ず知らずのウクライナ人男性と結婚し、家庭を持ったこと、夫のウクライナ人男性も統一教会信者であること、一つの住宅に一緒に暮らすウクライナ人夫婦も統一教会信者であることは、一切秘匿されています。

この番組については、統一教会の元信者の以下のブログで言及されています。

<http://ameblo.jp/muni5551999/entry-12137255018.html> けろよんのブログ

- (3) 2014年8月25日に放送された番組（「48歳で高齢初出産！全てを捨てて中米の秘境コスタリカに移住したワケあり日本人妻」）については、統一教会が公式のニュースブログにおいて、この日本人女性が宣教のためにコスタリカに居住しているとして、以下の宣伝を行いました。

「8月25日午後8時から、テレビ東京で放送される「世界ナゼそこに？日本人」で、コスタリカの薬師寺さん夫妻が登場されました。お二人は3万双の祝福家庭で、宣教国コスタリカに家族で移住しています。折しも、3万双の祝福記念日である8月25日の放送となりました。なお、ご本人はコスタリカでテレビ番組を担当、折り紙・日本食など日本文化の紹介や純潔教育などを紹介していますが、下記から、それらの映像を見ることができます。

<http://youtu.be/Xg87ew36akY> 海外で活躍するメンバーのさらなる発展に祈りを捧げましょう。」

「8月25日（世界平和統一家庭連合会員の合同ニュースブログ [PeaceTV] 週間ブリーフィング（2014年8月30日）主要ニュース）
<http://www.familyforum.jp/2014083132887>

- (4) 2013年8月23日に放送された番組（「西アフリカの秘境ブルキナファソで4人の子どもを育てる日本人シングルマザー」）については、ジャーナリスト米本和広さんのブログに、現役の信者が以下の記事を投稿しています。

「また世界で頑張っておられる祝福家庭もおられます。（ちなみに明日朝日系列で8時から「こんなところに日本人」で1275双のアフリカのブルキナファソに嫁がれた鈴木紀子さんの映像が流れるようです。鈴木さんは95年に嫁がれ5年前にご主人を亡くされながらも4人の二世を育てて頑張っておられるようで、見るのが楽しみです。」

<http://yonemoto.blog63.fc2.com/blog-entry-417.html> 「火の粉を払え」

- (5) 2013年10月14日放送の番組（「愛する家族を日本に残して、中東ヨルダンで難民を救う日本人女性」）については、現役信者が自身のブログで、以下の紹介しています。

「先ほど、テレビを見ていて、とても嬉しくなったので、紹介したいと思います。番組は、世界ナゼそこに?日本人 SP「感動!衝撃!秘境で暮らす日本人妻特集」です。以前にも、この番組には祝福家庭が出ていると、ブログで紹介したことがあります。今回は、「中東ヨルダンで難民を救う日本人女性」の活躍で紹介されていました。

私も古株の教会員なのでしょいか。どうもこの方は、食口ではないだろうかと気になって、注意して見ていたところ、番組中で「世界平和女性連合」と字幕と音声で紹介がありました。（一言ですが）食口の勘というか、ご主人と奥様の若き日の写真をみながら、どこかで会ったような気がしてならなくて… 食口はみな、そう感じるのかも知れませんが。統一ブログ村にみる今の統一教会の惨状を考えるならば、天と地ほど差があるくらい素晴らしい活躍をされていると思いま

す。

簡単に内容を紹介します。・・・19年前、日本にご主人と5歳になる子供を残して、難民支援の活動として、3年ということでヨルダンでボランティア活動をはじめます。ヨルダンでは難民の相談に乗り、民間の立場から、支援をする国連との間を取り持つとともに、国連から支援があるまでの期間の難民の生活援助などもする。現地では有名人であり、多くの人に慕われている。自分の生活は、マッサージの技術をもっており、それで生計を立てている。マッサージの腕の噂が広まり、王室の専属マッサージ師の打診もある。王室とのつながりを通して、富裕層に難民支援のための渉外活動もしている。

短い言葉では伝えられないですが、書き出しただけでも神様が導いているようです。

統一教会というと世間の評判が悪いのですが、この方の活動は番組でも誰もが賞賛する素晴らしいものです。教会員の誇らしい活動を教会員が知らず、世間一般の人が知っているというのも皮肉なものです。」

<http://ameblo.jp/poomchai/entry-11637432931.html> プームチャイの星空

(6) 以上のとおり、「世界ナゼそこに？日本人」の番組担当者は、この番組に統一教会信者を登場させ、虚偽の事実を交えて創作した物語を伝えることで、番組視聴者を欺き、かつ、統一教会による信者向けの宣伝材料を提供しています。

3 海外居住の日本人から番組スタッフへの抗議

(1) 2016年4月、アフリカに居住する日本人男性は、「世界ナゼそこに？日本人」の番組スタッフである牧佑馬殿から、番組で取り上げるアフリカ在住の日本人を紹介して欲しいとの要請を受けました。

この日本人男性は、統一教会の指示によりアフリカ人男性と結婚してアフリカに居住している日本人女性らの悲惨な生活実態について、直接これら日本人女性から相談を受けたりなどして認識していたことから、牧殿に対し、「同地には統一教会の集団結婚式で送り込まれた日本人花嫁もお

り慎重を要する」旨を伝えました。

これに対し、牧殿は、「当番組では・・・結婚した経緯など旦那さんとの出逢いに関しては、簡易化することもございまして、統一教会の方も何度か取材させて頂いたことがあります。ですので、そういった方でもお話をお伺いできたらと思っている所存でございます。」と回答しました。

この日本人男性は、この回答を受けて「世界ナゼそこに？日本人」の番組の姿勢に不信感を覚え、インターネットでこの番組について調べたところ、過去にこの番組が複数の統一教会信者の女性を登場させながら、統一教会信者であることを明かさずに放送していることが判明しました。

そこで、この日本人男性は、牧佑馬殿に対し、「取材対象がカルトの洗脳を受けた被害者だと知りながら、秘匿し娯楽番組とするのが貴社の方針であるのか、あるいは強制結婚を適正と認識しているのか」と抗議をしました。これに対し、「世界ナゼそこに？日本人」プロデューサー三沢大助殿は、「ご出演頂ける方々を『その宗教および信条』などで差別あるいは区別するような事は厳に慎んでおります。またご出演頂けた場合は、その方々の宗教観や恋愛観、結婚観など『殊更に個人的で、自由な価値観』については最大限尊重し、必要でない限り放送しないことを旨としております。」などと、言い逃れの回答に終始しました。

(2) アフリカ居住の日本人男性と、「世界ナゼそこに？日本人」番組スタッフとの上記やり取りからは、「世界ナゼそこに？日本人」番組スタッフが、確信犯として、これまでも多数の統一教会信者を番組登場させていたこと、その際、統一教会信者が恋愛を絶対に禁止され、文鮮明教祖の指示を受けて外国人男性と結婚して海外で家庭を持つに至った点を秘匿し、そのかわりに虚偽の事実を交えて物語を創作してきたことが、明らかです。

4 申し入れ

当連絡会は、テレビ東京及び「世界ナゼそこに？日本人」番組スタッフが、「世界ナゼそこに？日本人」において、多数回において、海外在住の統一教会信者を登場させ、統一教会信者であること、統一教会信者が恋愛を絶対に禁止されていたこと、文鮮明教祖の指示を受けて外国人男性と結

婚して海外で家庭を持つに至ったことを秘匿し、そのかわりに虚偽の事実を交えて物語を創作してきたことは、視聴者を欺き、また、統一教会及び統一教会信者に対し宣伝材料を与えてきたことについて、深刻に憂慮しております。

そこで、以下の質問事項について、テレビ東京において、当連絡会に対し、文書で回答するように申し入れます。

- (1) これまでに放映された「世界ナゼそこに？日本人」において、統一協会信者を登場させた番組の放映日時、テーマ。
- (2) 上記番組において、番組スタッフが創作した虚偽事実の内容。
- (3) 今後も、統一教会信者であること、統一教会信者が恋愛を絶対に禁止されていたこと、文鮮明教祖の指示を受けて外国人男性と結婚して海外で家庭を持つに至ったことを秘匿し、そのかわりに虚偽の事実を交えて物語を創作して、番組に統一教会信者を登場させるかどうか。

回答は、本年6月10日までに、当連絡会担当弁護士渡辺博宛、文書により送付していただきますようお願い申し上げます。なお、この件についての問合せやご意見は、弁護士渡辺博宛てにご遠慮なくご連絡ください。

草々

添付書類

1. 当連絡会作成の被害集計表
2. 統一教会の責任を認めた判決の概要